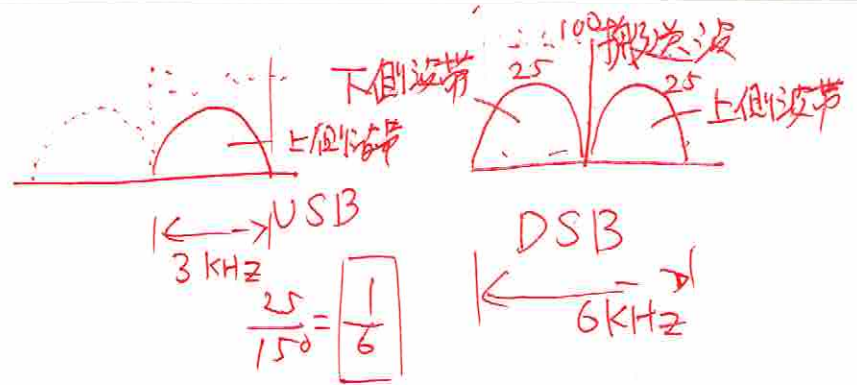


A - 11 次の記述は、DSB(A3E)通信方式と比較した、SSB(J3E)通信方式の一般的な特徴について述べたものである。このうち誤っているものを下の番号から選べ。ただし、DSB変調波の変調度は100 [%]とし、SSB変調波はDSB変調波の片側の側波帯のみとする。

- 1 片側の側波帯だけ利用するから、占有周波数帯幅はDSBのほぼ1/2となり、周波数利用効率が高い。○
- 2 搬送波が抑圧され、また、送話するときだけ電波が発射されるので、他の通信に与える混信が軽減できる。○
- 3 SSB波を受信する場合、DSB波に比べて受信帯域幅はほぼ1/2でよいので、受信雑音電力はほぼ $1/\sqrt{3}$ となる。×
- 4 100 [%]変調をかけたDSB送信機出力の片側の側波帯と等しい電力をSSB送信機で送り出すとすれば、SSB送信機出力はDSBの搬送波電力の1/4、すなわち、全DSB送信機出力の1/6の値となる。○
- 5 選択性フェージングの影響が小さい。○



この問題は、SSBとDSBの比較に関するものである。SSBはDSBに比べて、帯域幅が狭く、電力効率が良い。また、搬送波が抑圧されているため、他の通信に与える混信が軽減される。ただし、受信帯域幅が狭いため、受信雑音電力が増加する可能性がある。また、SSB送信機出力はDSB送信機出力の1/6となる。

この問題は、SSBとDSBの比較に関するものである。SSBはDSBに比べて、帯域幅が狭く、電力効率が良い。また、搬送波が抑圧されているため、他の通信に与える混信が軽減される。ただし、受信帯域幅が狭いため、受信雑音電力が増加する可能性がある。また、SSB送信機出力はDSB送信機出力の1/6となる。

この問題は、SSBとDSBの比較に関するものである。SSBはDSBに比べて、帯域幅が狭く、電力効率が良い。また、搬送波が抑圧されているため、他の通信に与える混信が軽減される。ただし、受信帯域幅が狭いため、受信雑音電力が増加する可能性がある。また、SSB送信機出力はDSB送信機出力の1/6となる。

--	--	--	--

--	--	--

この問題は、SSBとDSBの比較に関するものである。SSBはDSBに比べて、帯域幅が狭く、電力効率が良い。また、搬送波が抑圧されているため、他の通信に与える混信が軽減される。ただし、受信帯域幅が狭いため、受信雑音電力が増加する可能性がある。また、SSB送信機出力はDSB送信機出力の1/6となる。